平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　天馬株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7958　URL　http://www.tenmacorp.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 吉田　長幸
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役常務執行役員　(氏名) 堀　隆義　TEL 03-3598-5515

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	16,109	8.4	697	△23.7	1,532	20.8	1,371	23.6
25年3月期第1四半期	14,858	9.8	914	106.8	1,268	85.8	1,109	256.4

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　3,599百万円　(128.2%)　25年3月期第1四半期　1,577百万円　(447.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	50.59	―
25年3月期第1四半期	40.93	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	78,867	65,839	83.5	2,429.69
25年3月期	74,316	62,648	84.3	2,311.88

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　65,839百万円　25年3月期　62,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	15.00	―	15.00	30.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		15.00	―	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,000	7.5	1,100	△23.0	1,600	△2.5	1,400	―	51.66
通期	66,000	11.9	2,800	4.2	3,400	△10.4	2,900	50.9	107.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	29,813,026 株	25年3月期	29,813,026 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,715,261 株	25年3月期	2,714,971 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	27,097,886 株	25年3月期1Q	27,098,374 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
（継続企業の前提に関する注記） ……8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……8
（セグメント情報等） ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）におけるわが国経済は、新政権による大胆な金融緩和と財政出動等を背景にして、円高修正と株価上昇が進み緩やかな景気回復の動きが見られましたが、原材料価格の高騰、欧州景気の低迷長期化、中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化等により、先行き不透明で厳しい状況が続きました。

このような厳しい状況の中、当社グループの連結業績は、工業品合成樹脂製品分野の受注が、電機電子を中心に増加したこと、ハウスウエア合成樹脂製品分野が新製品やカラー企画製品を中心に引き続き好調に推移したこと等により、売上高が増加しました。

この結果、売上高は161億９百万円（前年同期比108.4%）となりました。

利益面につきましては、原材料価格の高騰や海外での人件費増等により営業利益が６億97百万円(前年同期比76.3%)となり、経常利益は前年同期との比較では為替差益や有価証券売却益が増加したこと等により15億32百万円（前年同期比120.8%）となりました。

また、四半期純利益は13億71百万円（前年同期比123.6%）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（日本）

ハウスウエア合成樹脂製品分野は、フィッツプラスシリーズを始めとする大型収納ケース等の新製品やカラー企画製品を中心に、売上高が引き続き好調に推移しました。また、工業品合成樹脂製品分野は、好調な自動車産業からの受注増等により車両を中心に売上高が増加しました。しかし、利益面は、円安進行を背景とする原材料価格の高騰等により前年同期比減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は、61億20百万円（前年同期比104.9%）となり、セグメント利益（営業利益）は５億77百万円（前年同期比87.9%）となりました。

（中国）

中国内のグループ各社は、電機電子関連の受注が前年後半には欧州経済低迷の影響等もあって伸び悩みましたが、当第１四半期には再び増加に転じ、個社別にバラつきがあるものの、業績は概ね改善傾向にあります。特に、天馬精密注塑(深圳)有限公司の業績が引き続き好調に推移しています。

この結果、当セグメントの売上高は、52億94百万円（前年同期比120.2%）となり、セグメント利益（営業利益）は２億35百万円（前年同期比116.7%）となりました。

（東南アジア）

東南アジア諸国においては、新興国経済減速の影響が出始めており、特にインドネシアのPT. TENMA INDONESIAについては、電機電子及び家電関連の売上高が急減し、当第１四半期は苦戦を余儀なくされました。

この結果、当セグメントの売上高は、46億94百万円（前年同期比101.5%）となり、セグメント利益（営業利益）は１億24百万円（前年同期比41.6%）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて45億50百万円増加し、788億67百万円となりました。これは、現金及び預金が15億69百万円、受取手形及び売掛金が10億58百万円、建設仮勘定の増加等によりその他有形固定資産が８億２百万円、機械装置及び運搬具（純額）が６億26百万円、それぞれ増加したこと等によります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて13億59百万円増加し、130億27百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が７億67百万円、未払費用等の増加によりその他流動負債が４億96百万円、それぞれ増加したこと等によります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて31億92百万円増加し、658億39百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が18億75百万円、利益剰余金が９億64百万円、その他有価証券評価差額金が３億53百万円、それぞれ増加したこと等によります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の第１四半期連結累計期間の業績は、平成25年５月10日に公表いたしました通期の業績予想を上回るペースで進捗しております。しかし、原材料価格の高騰、欧州景気の低迷長期化、新興国経済の減速等により、当社を取り巻く経営環境は先行き不透明感が強まっておりますので、第２四半期（累計）及び通期の業績予想につきましては、平成25年５月10日に公表いたしました予想を変更せず、この達成に努めてまいります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,357,615	26,926,752
受取手形及び売掛金	12,007,491	13,065,656
商品及び製品	1,867,784	2,170,229
仕掛品	383,231	377,865
原材料及び貯蔵品	2,740,967	2,551,808
繰延税金資産	276,557	247,589
その他	1,952,426	2,277,083
貸倒引当金	△8,749	△9,011
流動資産合計	44,577,322	47,607,970
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,068,541	7,326,530
機械装置及び運搬具（純額）	8,426,977	9,053,272
その他	3,248,207	4,050,374
有形固定資産合計	18,743,725	20,430,177
無形固定資産	2,392,552	2,529,302
投資その他の資産		
投資有価証券	7,441,357	7,127,129
繰延税金資産	414,763	415,400
その他	762,944	773,610
貸倒引当金	△16,455	△16,948
投資その他の資産合計	8,602,608	8,299,191
固定資産合計	29,738,884	31,258,669
資産合計	74,316,207	78,866,639
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,959,759	7,726,269
未払法人税等	183,082	169,554
賞与引当金	624,004	692,300
その他	3,115,901	3,611,850
流動負債合計	10,882,746	12,199,973
固定負債		
退職給付引当金	74,926	88,809
役員退職慰労引当金	632,069	639,839
資産除去債務	12,384	13,600
繰延税金負債	56,977	66,639
その他	9,432	18,432
固定負債合計	785,787	827,320
負債合計	11,668,534	13,027,293

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,225,350	19,225,350
資本剰余金	18,924,500	18,924,500
利益剰余金	29,124,901	30,089,212
自己株式	△3,496,479	△3,496,845
株主資本合計	63,778,272	64,742,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	900,050	1,253,093
為替換算調整勘定	△2,030,853	△156,182
その他の包括利益累計額合計	△1,130,802	1,096,911
少数株主持分	203	218
純資産合計	62,647,673	65,839,346
負債純資産合計	74,316,207	78,866,639

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	14,858,304	16,108,694
売上原価	12,042,997	13,393,721
売上総利益	2,815,308	2,714,973
販売費及び一般管理費	1,901,382	2,017,910
営業利益	913,926	697,063
営業外収益		
受取利息	31,722	33,528
受取配当金	114,937	82,714
為替差益	243,473	489,365
有価証券売却益	2,547	214,919
その他	32,277	34,395
営業外収益合計	424,956	854,921
営業外費用		
売上割引	19,835	16,846
開業費償却	41,269	－
その他	9,576	3,131
営業外費用合計	70,680	19,977
経常利益	1,268,202	1,532,007
特別利益		
固定資産売却益	1,712	833
補助金収入	173,622	－
特別利益合計	175,334	833
特別損失		
固定資産除却損	1,827	389
固定資産圧縮損	142,927	－
減損損失	70,400	－
特別損失合計	215,154	389
税金等調整前四半期純利益	1,228,382	1,532,450
法人税等	119,215	161,670
少数株主損益調整前四半期純利益	1,109,166	1,370,781
少数株主利益又は少数株主損失（△）	8	△1
四半期純利益	1,109,159	1,370,782

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,109,166	1,370,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△579,443	353,042
為替換算調整勘定	1,047,181	1,874,686
その他の包括利益合計	467,738	2,227,729
四半期包括利益	1,576,904	3,598,509
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,576,888	3,598,495
少数株主に係る四半期包括利益	17	15

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	中国	東南アジア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,832,388	4,403,139	4,622,777	14,858,304
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,924	14,370	―	62,294
計	5,880,312	4,417,509	4,622,777	14,920,598
セグメント利益	657,057	201,443	297,820	1,156,320

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,156,320
セグメント間取引消去	△1,090
全社費用(注)	△241,304
四半期連結損益計算書の営業利益	913,926

（注）　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門に係る費用であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

全社資産である遊休土地について減損損失70,400千円を計上しております。

当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	中国	東南アジア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	6,120,299	5,294,264	4,694,131	16,108,694
セグメント間の内部売上高又は振替高	39,540	15,533	―	55,073
計	6,159,839	5,309,797	4,694,131	16,163,767
セグメント利益	577,302	235,004	123,993	936,300

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	936,300
セグメント間取引消去	3,289
全社費用(注)	△242,526
四半期連結損益計算書の営業利益	697,063

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門に係る費用であります。